

講師 : Emilio Gallego Zambrano

NHK 文化センター スペイン語入門

英語の「be」動詞はスペイン語になると二つの動詞に分かれます。これらは「ser」動詞と「estar」動詞になり、両方とも不規則です。この事実はスペイン語の多様性と豊かさを見せながら、スペイン語の学習にこれらの区別は大いなる悩みになることは少なくありません。使い方は規則で定められるのがありますが、そういうことができない場合もあるので、使いこなすのは不可能に近いと思います。なぜかというとなまにはどちらも使え、意味の違いは非常に微妙だからです。ですから、ネイティブとしては感覚に頼るしかありません。その感覚はだんだん習得するものですからあせらないで下さい。

今日は基本的な使い方を見てみましょう。

Ser

1. ずっと続ける状態
2. 絵などを説明するためによく使われる

Yo soy en Tokio
Yo estoy en Tokio
Yo soy de Tokio

Es limpia
Es una mujer limpia
Está limpia

Son casados
Están casados

¿Dónde está tu casa?
¿Dónde es tu casa?

Estar

1. 一時的な状態
2. いる場所を示す

Ellos son estudiantes
Ellos están estudiantes

Son cansados
Son hombres/perros cansadas
Están cansados

Es alegre
Es una persona alegre
Está alegre

Está en/por Granada
Es en/por Granada

* 上記の Ser と Estar の特徴は絶対的ではありませんが新しい文章を作る時はそれらを念頭において Ser か Estar をどちらか選んでください。

¿Cuál? 対 ¿Qué?

これらの疑問詞は重なるところがありますがそうでないところもあります。

「¿Cuál?」は名詞にくっつけてはいけません。日本語の「どれ」にあてはまる単語です。

「¿Qué?」に関しては名詞を伴う時がありますが単独で現れる時もあります。

¿Qué es tú padre?

¿Cuál es tú padre?

¿Cuál es la capital de Cuba?

¿Qué es la capital de Cuba?

7章のパターンや新しい単語

.....es famoso porで有名です

¿Cuánto/Cuánta/Cuántos/Cuántas?

¿Por qué? どうして、何故

Habitantes

Capital